北海道学び推進月間の取組

宗谷教育局
教育支援課
令和３年 12 月

北海道教育委員会では、**毎年４月と 11 月を「北海道学び推進月間」と定め**、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

○　ふるさと教育の取組　【北海道利尻高等学校】

【目的】

島の魅力を理解・体験することにより、ふるさとを愛し、誇りに思う気持ちと広い視野をもち、変化する社会の中でたくましく生きていく力をつける取組

【ふるさと伝習の様子】

【取組】

・11 月 17 日（水）に、ふるさと伝習として、利尻漁業協同組合の方を講師に招いて、利尻島の漁業について講演を実施
・探究的な学びとして、生徒は、利尻島の漁業の歴史や現状について理解を深め、今後の課題と対策について考える

【感想】

・生徒からは「漁業は利尻の重要な産業の一つでもあり、もっと賑うような工夫や政策を、街づくりの一つとして考えていけたらよいと思いました」など、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、社会に貢献しようとする意欲を高めた。

○　学習内容の定着に向けたＡＩ型教材の活用　【利尻富士町立鴛泊中学校】

【目的】

ＡＩ型教材「Qubena（キュビナ）」を活用した主体的な繰り返し学習の取組

【取組】

【『キュビナ』を活用する様子】

・生徒は「キュビナ」が分析した結果をもとに、自身が解決過程でつまずいた要因を把握し、問題を選定後、家庭学習等で取り組むなど、学びが充実した。
・学校は、教科（国語、社会、数学、理科、英語）の指導状況に合わせて、生徒に家庭学習等で「キュビナ」を活用させ、単元テスト等と併用して知識や技能の効果的な定着を図った。

【感想】

・生徒から、「各教科のテストに向けた基礎的・基本的な学習内容の確認ができる」「問題の理解度に応じて、『キュビナ』が評価してくれるので励みになる」などの意欲的な声が多く聞かれ、今後、放課後学習等において、「キュビナ」の活用と教師の指導とを併用し、学力向上を図る。

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆ **「なんだろう？　しらべてみたら　大はっけん！！」**
稚内市立増幌小学校　３年　渡　辺　梨衣奈

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ **「取りくもう　未来につながる　学習を」**
稚内市立稚内中学校　３年　谷　　遥　菜

「むげんだい　ぼくらのゆめは　おわらない」
利尻富士町立鴛泊小学校　３年　柏　谷　　誉

「『おもしろい』　感じる心が　エンジンだ」
利尻富士町立鴛泊小学校　３年　小　黒　羽朱美

各学校ではふるさとのよさや現状に触れ、探究的な学びを進めたり、自身の学びの状況を自覚し、必要な学習に取り組んだりするなど、学力向上に向けた力強さを感じました。また、今年度も管内から 410 の標語の応募があり、作品を通じて子供たちの創造性の豊かさが伝わってきました。”感じる”ことを忘れずに何事にもチャレンジしてほしいです。

（担当：教育支援係　松　田　良　平）